



未来の名尺八奏者です!

の6年生は、総合的な学習の時間に「伝統文化体験」を行っています。本年度は、生け花、茶道、大正琴、尺八、着付けの



編集委員 小野光希、伊藤哲彦、遠藤空、山賀結月、山田知紗希(6年) 指導教諭 片山弘毅

伝統の文化

体験通して大切さ感じる

尺八を詳しく学んでみて違う楽器や文化にも触れてみたい気持ちをもちました。さらに、日本の文化を調べてみて、なぜ長い間受け継がれてきたのかについて、もっと知りたいという思いも高まりました。

古川四小

学校名 大崎市立古川第四小学校
所在地 大崎市古川大宮8の2の1
電話 0229(23)8006
校長 鈴木 俊光
児童 753人



明るくおはよう

私たちの児童会スローガンは、「明るくて進んであいさつひかりの子」です。そのスローガンを受け、生活委員会の5、6年生が朝に毎週2回「あいさつ運動」を行っています。委員はあいさつがあふれる学校を目指し、日々たくさんの人にあいさつしています。明るく元気な「おはようございます」の声が学校中に響きわたっています。



次回は 生出小(仙台市) 釜小(石巻市)

山下二小

学校名 山元町立山下第二小学校
所在地 山元町つばめの杜1の3
電話 0223(37)0072
校長 富田 栄子
児童 89人



輪太鼓で笑顔に

私たちの学校には、「山二小輪太鼓」という伝統があります。山二小輪太鼓は、東日本大震災で被害にあった山元町の人たちを笑顔にするため、当時の6年生から始まりました。7年目の今年は、私たち6年生14人が伝統を引き継ぎました。先輩方から受け継いだ山二小輪太鼓を、後輩にしっかりと受け継いでもらえるようにがんばります。



開放的な空間で読書を楽しんでいます

きました。外から見たときは、鉄筋で作られていて、校舎に入った私たちは驚かして、中に入ってみると、新校舎はほとんど木で造られていたのです。校舎の中が木で造られている学校というのは少ないと思っていたので、本当にびっくりしました。新校舎は、木のおかげで、木のぬくもりを感じました。そして生活していくうちに、どんどん自分たちの学校になっていくように感じました。新校舎での私たちのお気に入りの場所は、図書スペースです。壁で仕切られていない開放的な空間で、ゆっくりと読書を楽しんでいます。



編集委員 高橋玲那、根元和香、奈、安田瑛飛、山下洸(6年) 指導教諭 川田真

新しい校舎

木のぬくもりにあふれる

楽しむことができます。とても落ち着ける場所です。私たちは新しい山下二小が大好きです。これまで支援していただいた全国のみなさんに感謝しながら、一日一日を大切に学校生活を送っています。